

市民ワークショップ  
西東京市のミライを考える  
「まちづくりワークショップ」

〈実施報告書〉

## 目次

1. 事業の趣旨 .....	1
2. 実施日 .....	1
3. 場所 .....	1
4. 実施概要 .....	1
5. 対象及び募集 .....	1
6. 参加者 .....	1
7. 新型コロナウイルス感染症への対応（会場実施） .....	1
8. プログラム .....	2
(1) 8月20日（土）（【会場実施】1日目） 地域デザインワーク .....	2
(2) 8月27日（土）（【会場実施】2日目） ミライ×アイデアワーク .....	3
(3) 9月7日（水）（【オンライン実施】1日目） 地域デザインワーク .....	4
(4) 9月14日（水）（【オンライン実施】2日目） ミライ×アイデアワーク .....	5
9. ワークショップの様子 .....	6
(1) 西東京市について学ぼう（会場実施） .....	6
(2) 地域デザインワーク① .....	6
(3) 地域デザインワーク② .....	7
(4) 地域デザインワーク③ .....	8
(5) ミライ×アイデアワーク .....	16
参考資料 .....	39
(1) 西東京市について学ぼう .....	39
(2) 西東京市まちづくり人生カード .....	42

## 1. 事業の趣旨

西東京市が目指すべき姿（将来像）やまちづくりの方向性、課題解決に向けた取組アイデアなどについての市民意見を把握するため、幅広い世代を対象にワークショップを行った。

会場とオンラインの2形式で実施した。

## 2. 実施日

【会場実施】令和4年8月20日（土）及び8月27日（土）（2日間）

両日とも午後1時から3時30分まで

【オンライン実施】令和4年9月7日（水）及び9月14日（水）（2日間）

両日とも午後7時から9時まで

## 3. 場所

【会場実施】南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」2階多目的ホール

【オンライン実施】Zoom Meetings

## 4. 実施概要

(1) 8月20日（土）（【会場実施】1日目）及び9月7日（水）（【オンライン実施】1日目）

旗上げアンケートとグループワークを通じて、西東京市の将来の姿を考える。

(2) 8月27日（土）（【会場実施】2日目）及び9月14日（水）（【オンライン実施】2日目）

分野ごとに、現状と課題を踏まえて目標を実現するための取組アイデアを検討する。

## 5. 対象及び募集

対象：市内在住、在勤、在学の高校生以上の市民

定員：【会場実施】40名、【オンライン実施】20名

募集方法：広報、市HP及びSNS等にて一般公募

## 6. 参加者

【会場実施】

1日目：21名      2日目：21名

【オンライン実施】

1日目：15名      2日目：14名

## 7. 新型コロナウイルス感染症への対応（会場実施）

(1) 参加者は、感染症対策に関する事項に同意の上で参加

(2) 検温、消毒、換気、室内人数の抑制を行った。

## 8. プログラム

### (1) 8月20日(土)【会場実施】1日目 地域デザインワーク

時間	プログラム	内容
13:00	説明 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●西東京市について学ぼう               <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画について</li> <li>・基礎調査の結果について</li> <li>・西東京市の基本情報について 等</li> </ul> </li> </ul>
13:30	地域デザイン ワーク① (45分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内容説明</li> <li>●旗上げアンケート               <ul style="list-style-type: none"> <li>・人生の節目にあわせたアンケート(13問)に対して、5つの選択肢を記した人生カードの中から、自分の考えに最も近いものを選んで旗を上げる。</li> </ul> </li> <li>●カード選び               <ul style="list-style-type: none"> <li>・人生カードの中から、重要なテーマが含まれていると思うカードを3枚選び、選んだ理由を記入する。</li> </ul> </li> </ul>
14:15	休憩 (5分)	
14:20	地域デザイン ワーク② (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グループワークによる意見交換               <ul style="list-style-type: none"> <li>・選んだ「人生カード」を用いて、西東京市で「こんな暮らしができたらいいな」という視点で意見交換を行い、これからのまちづくりを考える上で大事な視点を考える。</li> </ul> </li> </ul>
14:50	地域デザイン ワーク③ (40分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まちづくりのキーワードワーク               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク②の成果をもとに、                   <ul style="list-style-type: none"> <li>○西東京市のこれからのまちづくりのコンセプト</li> <li>○西東京市が目指すまちの姿を表すキーワードやフレーズを各グループで考える。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●全体での発表と共有</li> </ul>

(2) 8月27日(土)【会場実施】2日目 ミライ×アイデアワーク

時間	プログラム	内容
13:00	はじめに (10分)	●第1回の振り返り ●検討テーマの説明
13:10	アイデア ワーク① (35分)	●アイデアワーク ・第1回のグループワークで出された「まちづくりの視点」や「コンセプトワード」などを踏まえて設定した9つのテーマを3ラウンドに分けて、グループごとに意見交換を行う。 ・参加者は、各ラウンドで興味のあるテーマのグループに参加する(途中で移動も可能)。 ・グループで、分野ごとの現状と課題を整理し、市民ができる取組を検討する。
13:45	休憩 (5分)	
13:50	アイデア ワーク② (35分)	
14:25	休憩 (5分)	
14:30	アイデア ワーク③ (35分)	
15:05	発表 (25分)	●全てのテーマについての全体での発表と共有 ・発表の後に、追加の意見出しも可能。

	検討テーマ	関連分野
1 R	①子どもがのびのびと過ごすことができ、生きる力を身につけるためには	子ども、教育
	②リスクに備え、安全に日々の暮らしを送るためには	防災、防犯
	③地域に根差した産業が継承され、地元で働く選択肢があるまちになるためには	産業振興、起業・創業
2 R	④豊かな緑や自然を身近に感じられる、環境にやさしい持続可能なまちを実現するためには	みどり、農地、農業、環境
	⑤多様な人がつながり、活発な市民活動が展開されるためには	市民活動、地域コミュニティ
	⑥地域の中で、不安を感じることなく子育てするためには	子育て支援
3 R	⑦誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らすためには	高齢者、障がい者、マイノリティ
	⑧多様な地域資源を活かし、人が集まり、心の豊かさを感じられるまちになるためには	地域資源、文化・芸術、情報発信
	⑨誰もが不便を感じることなく、快適に住み続けられるためには	道路、公共交通、住環境

(3) 9月7日(水)【オンライン実施】1日目 地域デザインワーク

時間	プログラム	内容
19:00	説明 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワークショップの趣旨説明</li> <li>・総合計画について</li> <li>・本日の流れについて</li> </ul>
19:10	地域デザイン ワーク① (35分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内容説明</li> <li>●旗上げアンケート                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人生の節目にあわせたアンケート(13問)に対して、5つの選択肢を記した人生カードの中から、自分の考えに最も近いものを選んで旗を上げる。</li> </ul> </li> <li>●カード選び                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人生カードの中から、重要なテーマが含まれていると思うカードを2枚選び、選んだ理由を記入する。</li> </ul> </li> </ul>
19:45	地域デザイン ワーク② (35分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グループワークによる意見交換                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・選んだ「人生カード」を用いて、西東京市で「こんな暮らしができたらいいな」という視点で意見交換を行い、これからのまちづくりを考える上で大事な視点を考える。</li> </ul> </li> </ul>
20:20	地域デザイン ワーク③ (40分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まちづくりのキーワードワーク                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク②の成果をもとに、</li> <li>○西東京市のこれからのまちづくりのコンセプト</li> <li>○西東京市が目指すまちの姿を表すキーワードやフレーズを各グループで考える。</li> </ul> </li> <li>●全体での発表と共有</li> </ul>

(4) 9月14日(水)【オンライン実施】2日目 ミライ×アイデアワーク

時間	プログラム	内容
19:00	はじめに (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回の振り返り</li> <li>●検討テーマの説明</li> </ul>
19:10	アイデアワーク① (40分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アイデアワーク</li> <li>・6つのテーマを2ラウンドに分けて、グループごとに意見交換を行う。</li> <li>・参加者は、各ラウンドで興味のあるテーマのグループに参加する(途中で移動も可能)。</li> <li>・グループで、分野ごとの現状と課題を整理し、市民ができる取組を検討する。</li> </ul>
19:50	アイデアワーク② (40分)	
20:30	発表 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全てのテーマについての全体での発表と共有</li> <li>・発表の後に、追加の意見出しも可能。</li> </ul>

	検討テーマ	関連分野
1 R	A 地域の中で安心して子育てができ、子どもがのびのびと成長し、生きる力を身につけるためには	子ども、教育、子育て支援
	B 地域の課題を解決するために、多様な人がつながり、活発な市民活動が展開されるためには	市民活動、地域コミュニティ、防災、防犯
	C 安全に快適に住み続けられる、環境にやさしい持続可能な街を実現するためには	道路、公共交通、住環境、環境
2 R	A 多様な地域資源を活かし、人が集まり、心の豊かさを感じられるまちになるためには	地域資源、文化・芸術、情報発信
	B 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らすためには	高齢者、障がい者、マイノリティ
	C 地域に根差した産業が継承され、地元で働く選択肢があるまちになるためには	産業振興、起業・創業、農業

## 9. ワークショップの様子

### (1) 西東京市について学ぼう(会場実施)

スライドを用いて、総合計画及び西東京市の財政状況や今後の人口推計についての説明を行った後、市民意識調査、中学生まちづくりアンケート、企業・団体等ヒアリングの概要結果について報告した。

※オンライン実施では、資料を事前送付のうえ、要点の説明を行った。

### (2) 地域デザインワーク①

ワーク②でグループワークを行うための検討材料を共有するためのプログラム。

人生の節目にあわせたアンケート項目（13問）に対して、5つの選択肢の中から自分の考えに最も近いものを選び、旗を上げ、最後に未来の西東京市を生きる人たちに向けたメッセージを記入した。

アンケートで使用したカードの中から、人生において重要だと思うテーマや選択肢が記載されているカードを3枚（オンライン実施では2枚）選んだ。

※アンケート内容の詳細は参考資料に掲載

#### 【会場実施】



#### 【オンライン実施】





### (3) 地域デザインワーク②

グループワークでの意見共有をもとに、まちづくりに大事なことを各自で考えるプログラム。  
各グループにおいて、選んだカードとその理由を発表して、意見を整理した。

#### 【会場実施】

Aグループ



Bグループ



Cグループ



Dグループ



## 【オンライン実施】

### Aグループ

11-② 教育の充実と 我が国を背負う 人に期待。	5-④ これから子育て する世代に 選んでもらう。	11-③ アット力 PRで足りない。 企業や個人、 お金を呼ぶ、 持続可能な 間に繋がる。	11-③ 「西東京とい えばこれ」と いう認知や今 ある自然をPR して聞んでも らうきっかけ を作る。	5-② 都市計画審議 会と、建築業、 お祭り、子 どもが育つ 場所、お祭り のつながり、 まちづくり のつながり。	5-④ 様々な世代 が自然とつな がるような 施設、場所が 必要。
7-① 働き手が多く、 パスが保てる こと、子育て がしやすい、 良い、どこへ もパスで移動 できる。	8-③ 東日本震災の 時のマシンの メンテナンス が重要。	4- 東京に特化した サービス、 観光も重要。	12-② 仕事、観光、 防災のために 必要な、 メンテナンス が重要、 しっかりと 繋がる。	11-④ 出産・分娩を 行っている 病院が少ない、 かかりつけの 医師が身近に いた方がよい。	11-④ この話はよく 聞く。

### Bグループ

1 ゲームが多く、 外で遊ぶ機会 は減っている。 まちなことを 知れなくなる。	5-③ 子どもたちに のびのびと 暮らせるように 地域で見守る まちになって ほしい。	6- 家を建てるの は大きなイベ ント、このタ イミングで市 にしたいと思 えるようなま ちだと良い。	7-① バスは本数が 少ない。バス 会社の運賃や 乗降の利便性 などが必要。	7 臨むところ がある。	11- 一人の魅力を 充てるように まちづくり になると思う。 特に教育の 充実が必要。
11-④ 出産・分娩を 行っている 病院が少ない、 かかりつけの 医師が身近に いた方がよい。	12- 高齢になった とき、いろ んな選択を もって、人 生を充実さ せることが 重要。	12・13 リタイア後の やりがい、 仕事、元気が 出るように、 また環境に やさしい、 人が住み やすい、 人が住み やすい、 人が住み やすい。	13-② 世代を超えて 一緒に住ん だり、近 く、コ モンハウ ス、福祉に 関係がある。	7 新しいまち づくりの イメージが ある。	11- 一人の魅力を 充てるように まちづくり になると思う。 特に教育の 充実が必要。

### Cグループ

11-① 西東京市の道 路は整備が 進んでいる。行 き止まりが 多い。車が 渋滞しない。	11-② 未来を担う子 どもの育成を 大切にしたい。 体験イベント や職場所作り	11-③ 市内のGDPを 伸ばす。いろ んな人、いろ んな業種、 いろいろな サービス、 いろいろな サービス、 いろいろな サービス。	5-④ 西東京市に住 んでいる人が 多い。生活 が便利だと 感じる。	5-④ 市内に移住し てきた人の 生活支援が 大切。快適 になるよう 考えるべき。	7-① 年齢問わず交 渉できる 人が多 い。生活 が便利だと 感じる。
7-① 職場から出 るまでは バスが保 たれている。 本数を増や してほしい。	2-③ 東京がたく さんあって 魅力があ る。本数を 増やしてほ しい。	2-④ 高齢者が 安心して 暮らせる 環境を 作る。本 数を増や してほ しい。	8-① 西東京市の 魅力、生活 が便利だと 感じる。本 数を増や してほ しい。	8-① 西東京市の 魅力、生活 が便利だと 感じる。本 数を増や してほ しい。	8-① 西東京市の 魅力、生活 が便利だと 感じる。本 数を増や してほ しい。

## (4) 地域デザインワーク③

西東京市で叶えたい暮らしを考えるプログラム。

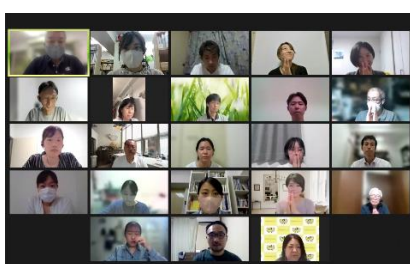
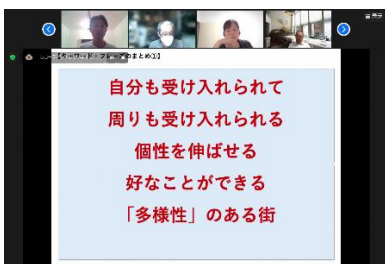
地域デザインワーク②での成果を基に、これからの西東京市のまちづくりのコンセプトや西東京市が目指すまちの姿をキーワードやフレーズで表現して、グループごとにシートにまとめた。

各グループの成果は、全体発表を行い共有した。

### 【会場実施の様子】



### 【オンライン実施の様子】



※各グループ別の意見、キーワードやフレーズは次ページ以降のまとめを参照

○各グループでの意見、キーワードやフレーズ

【会場実施】 Aグループ

まちにとって重要なテーマ・視点		まちづくりのコンセプトや目標	
カテゴリー	ポイント	キーワード	フレーズ
つながり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで見守り</li> <li>・事業者同士のつながり・交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝える力</li> <li>・知ってもらう、発信力</li> <li>・SOSが出しやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○声をあげて声をかける</li> <li>○勇気！！</li> <li>○一人ひとり個を大事にする</li> <li>○豊かさ、実り</li> </ul>
自分らしさ・暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活第一</li> <li>・自分らしく生きられる</li> <li>・重度障がい者が出かけられる場→充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思いきりが大事</li> <li>・やってみよう！の勇氣</li> <li>・失敗してもいい</li> <li>・硬直化しない</li> <li>・見直せる</li> <li>・あるものを活かす</li> </ul>	
まちづくりの考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者、マイノリティ、子どもの意見を反映</li> <li>・子どもを社会で育てる</li> <li>・公共施設の再配置</li> <li>・人が中心のまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認めあう</li> <li>・自己表現</li> </ul>	
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「西東京市といえば○○」を作りたい</li> <li>・子どもの居場所</li> <li>・市内に行きたい場所がある→まちの魅力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりを（小さいことを）活かせる</li> <li>・つながり、つながれる</li> <li>・いきがい</li> </ul>	
緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と触れ合う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化・芸術があふれるまち</li> <li>・わかちあい</li> </ul>	

【会場実施】 Bグループ

まちにとって重要なテーマ・視点		まちづくりのコンセプトや目標	
カテゴリー	ポイント	キーワード	フレーズ
体験・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが外で遊ぶ</li> <li>・教育はあらゆることの基盤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきちびっ子広場</li> <li>・市民のための観光案内ガイド</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○（緑だけじゃない、○○だけじゃない）余白（のびしろ）があるまち</li> <li>○“まとまらない”西東京らしさ</li> <li>○お隣さん文化の残るまち～ちょうどいい都下の魅力をそろえました～</li> </ul>
まちの資源 緑・歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔はたくさんあった緑。大事にしたい！</li> <li>・中学生の時点で緑地に興味を持てたら最高！</li> <li>・この年代（20代）で歴史・文化の価値が分かる！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちょうどいい都下のミリョクをそろえました</li> <li>・ほど良い居心地まちいなか</li> </ul>	
住む場所・働く場所 選ばれる西東京	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選ばれる西東京市である必要がある</li> <li>・地元で住む、仕事をするという選択</li> <li>・通勤・通学 自転車の安全</li> <li>・子育て支援が大事！</li> </ul>		
地域のつながり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害には自助・共助が欠かせない</li> <li>・顔が見える関係。つながり＝安心</li> <li>・注目を集める！例えば教育。地方創生は地元でもできる</li> <li>・“地域の仲間”をつくる（安心の基盤）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お隣さん文化の残るまち</li> </ul>	
魅力発信・差別化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力を分かりやすく伝えるフレーズを！</li> <li>・まだまだ知られていない魅力・観光資源がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京“だから”選びました</li> <li>・平均的のまち！！とがってないから住みやすい！！</li> <li>・西東京って何かいいよね！</li> <li>・好きにならなきゃ気付かない魅力</li> </ul>	

【会場実施】 Cグループ

まちにとって重要なテーマ・視点		まちづくりのコンセプトや目標
カテゴリー	ポイント	フレーズ
誇り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光に力。</li> <li>・市民活動が文化</li> <li>・誇れるまち・文化</li> <li>・人、地域のため</li> </ul>	<p>○市民の顔が見えて歴史・観光も魅力的な誇れるまち</p> <p>○多摩地区出生率No. 1のずっと暮らせる、教育も安心も仕事もあるまち</p> <p>○子どもも大人も自己肯定感が上がるまちづくり</p>
生活・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とにかく暗い。不審者が多い</li> <li>・安全、安心</li> <li>・非常時に頼りになるのは通常時の付き合い</li> <li>・安心な居場所</li> </ul>	
子ども・自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て</li> <li>・子どもが自由に遊べる場所⇔制限</li> </ul>	
人材育成・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成</li> <li>・将来がイメージしやすいまち、教育</li> <li>・魅力的な学校</li> </ul>	
働く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽にできる生活相談</li> <li>・働き方にも多様性を</li> </ul>	

【会場実施】 Dグループ

まちにとって重要なテーマ・視点		まちづくりのコンセプトや目標
カテゴリー	ポイント	フレーズ
身近で安心できる子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目の届くところに子どもの居場所がほしい</li> <li>・大きな施設でなく身近な環境での子育て</li> <li>・農地→新興住宅地。家の前で遊べる場所があると良い</li> <li>・安心して子育てできる環境</li> </ul>	<p>○身近で安心できる子育て 大きな施設だけでなく、目の届くところで子育て</p> <p>○楽しく続けられる地域活動 趣味、特技</p> <p>○多様な人が交流する場所 サードプレイス、多様なバックグラウンドごちゃごちゃ</p> <p>○帰ってきたくなるまち</p> <p>○多数決でないまちづくり 知らないところで決まっていけない</p> <p>○最後まで自分の人生を選択できるまち</p> <p>○ゆるいつながりの助け合い</p>
楽しく続けられる地域活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい、分かりやすい活動（寄付も集まる）</li> <li>・楽しんで続けられる地域活動（無理やりでない）</li> <li>・生涯現役。退職後の地域活動</li> <li>・「まだ働きたい60代」特技を活かす</li> <li>・地域のためになり、かつ、お金を少し稼げる仕組み</li> <li>・子ども食堂などの特技×地域貢献</li> </ul>	
多様な人が交流する場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社での地位、プライドが邪魔して地域活動が困難に</li> <li>・肩書きを外した地域での交流</li> <li>・サードプレイス</li> <li>・多様な人が交流することで、多様な話題で面白くなる</li> <li>・趣味、インフォーマルなつながり</li> </ul>	
帰ってきたくなる町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナによる通販利用の増加。紙ごみの回収頻度を増やしてほしい</li> <li>・ごみの分別の仕組みなど、ほかとは違う長所がある</li> <li>・「ふるさと」を伝えることができるように</li> <li>・「暮らし続けられるまち」の環境づくり</li> <li>・ベッドタウンではない西東京市内で過ごせる場所</li> <li>・娯楽施設が欲しい</li> </ul>	
多数決でないまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財源を考えながら。多様性を考えながら。多数決でないまちづくりとは？</li> </ul>	
最後まで自分の人生を選択できる町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者になって自分の人生を選択できる事が重要</li> <li>・「最後まで自分で選べる」自尊心</li> </ul>	
ゆるいつながりの助け合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周りで目を配れるような関係づくり</li> <li>・独居高齢者など助けを必要としている人</li> <li>・裕福でない、子どもが頼れないなどの方々はどうするか</li> </ul>	

【オンライン実施】 Aグループ

まちにとって重要なテーマ・視点		まちづくりのコンセプトや目標	
カテゴリー	ポイント	キーワード	フレーズ
つながり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道が未整備のところも多い。ハード面をよくすることで、人のつながりが生まれる</li> <li>・いろんな世代が自然とつながるような関係性、場所が必要</li> <li>・顔見知り程度でもいざというときに大切</li> <li>・地元のためになる仕事をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながりがあるまち</li> <li>・西東京市は優しいまち。老若男女が互いに交流、情報交換することで相互に理解を深め、つながりが広がる</li> </ul>	<p>○自分も受け入れられて周りも受け入れられる 個性を伸ばせる、好きなことができる、 「多様性」のあるまち</p>
子ども・子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の子どもが遊ぶ場所が少ない</li> <li>・地域みんなで子育て</li> <li>・教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・のびのび</li> <li>・人がまた帰ってきて子育てなどをする。循環するまち</li> <li>・多様性を受け入れることが当たり前と思える教育</li> </ul>	
魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランド力、PRが足りていない</li> <li>・PRして知ってもらいきっかけを作る</li> <li>・まちが魅力的</li> <li>・観光に特化。下野谷遺跡、田無神社をPRする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろんな体験ができるまち</li> <li>・農業体験やアスレチック（訪れた人も楽しめる）</li> <li>・みんなが満足して生活していることを、市（内）外に発信・PRしたい</li> </ul>	
住みやすさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活しやすい</li> <li>・どこへでもバスで移動できるといい</li> <li>・退職後に地域で活躍できる社会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ずっと住みたいまち</li> <li>・移住しなくても満足しながら魅力的に歳を重ねられるまち</li> <li>・満足(嬉しい)→近所に美味しい、紹介したいお店がある</li> <li>・満足(嬉しい)→どこか行くときにアクセスが良い</li> <li>・バリアフリーが充実しているまち。高齢者も多いので誰にとってもどこでも暮らしやすい環境が大事</li> <li>・誰にとっても住みやすいまち。子育て世代、単身世帯。生活圏内にコンパクトになんでも揃っていて、いろんな世代が暮らしやすい環境</li> <li>・SDGs、LGBTQ。性別・国籍に関係なく偏見のないまち</li> <li>・犯罪が少なくて夜道を安心して歩けるまち</li> </ul>	

【オンライン実施】 Bグループ

まちにとって重要なテーマ・視点		まちづくりのコンセプトや目標	
カテゴリー	ポイント	キーワード	フレーズ
子ども・高齢者・障がい者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの育成を大切にしたい</li> <li>・高齢者の外出につながる</li> <li>・障がい者が働く場所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を見捨てない取組</li> <li>・高齢者を大切に</li> <li>・子どもにも高齢者にも優しく</li> </ul>	<p>○高齢者・子どもを大切にしたまち</p> <p>○吉祥寺に行かなくても市内で経済循環できる魅力あるまち きれいな景観、おしゃれな店</p> <p>○市外の人がわざわざ土日に来てくれる魅力のあるまち</p> <p>○自己実現できるまち</p>
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京市の道路は整備が遅れている</li> <li>・バス利用が不便な場所がある</li> <li>・はなバスの本数をもっと増やしてほしい</li> <li>・防災訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はなバスを見直す</li> <li>・不便だけど実はバスが充実</li> </ul>	
市内商業・農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京の商店街は減っているが柳沢は最近復活している</li> <li>・市内のGDPを増やす</li> <li>・まず来てもらって、西東京市の良さを知ってもらおう。</li> <li>・農家がたくさん</li> <li>・地産地消</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おしゃれなお店があると帰りたくなる</li> <li>・綺麗なまち並みで市のイメージアップ</li> <li>・わざわざ吉祥寺に行かなくても良いと思えるまち</li> <li>・地元に関心を持たせる策</li> <li>・地元でお金を使ってもらおう</li> <li>・在勤の人が土日でも定期券で遊びに来るまち</li> <li>・イベントに合わせたキッチンカー</li> </ul>	
働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く選択肢を増やす</li> <li>・移住してきた人の生活支援</li> </ul>		



【オンライン実施】 Cグループ

まちにとって重要なテーマ・視点		まちづくりのコンセプトや目標	
カテゴリー	ポイント	キーワード	フレーズ
交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が自然に集まれる場所が大事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心してコミュニケーションできるまち</li> <li>・交流のきっかけ・場所のあるまち</li> <li>・人が自然と集まれる場所のあるまち</li> <li>・ランチやお喋りできるお店があると良い（今は少ない）</li> <li>・防災を通じたコミュニティづくり（防災訓練、多世代）</li> </ul>	<p>○人の良さを生かして：コミュニケーションができるまち、地域のつながりがあるまち</p> <p>○子どもがのびのび、自分ごとになれるまち</p> <p>○安心・安全なまちづくり 防災性の高い・高齢になっても暮らせる・歩きやすい・利便性ある・医療の充実した</p>
子ども・高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の魅力を充実する。特に教育の施策が必要</li> <li>・ゲームが多く、外で遊ぶ機会は減っているおり、まちのことを知るができなくなる</li> <li>・子どもたちに、のびのびと育てほしい。地域で见守るまちになってほしい</li> <li>・子どもたちが決められるようにできると良い</li> <li>・自分ごととしてまちに関わる仕組み</li> <li>・リタイア後のやりがいがある</li> <li>・高齢になったとき、いろんな選択肢をもって、人生を充実させることがまちづくりにも大事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもがのびのび、自分ごとになれるまち</li> <li>・年をとっても充実できるように</li> <li>・高齢になっても暮らしやすいまち</li> </ul>	
住みやすさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内にいたいと思えるようなまち</li> <li>・バス会社間の連携や路線図の見直し</li> <li>・出産、分娩を行っている病院が少ない。かかりつけの医者が身近にいた方が良い</li> <li>・暗いところがあって困ることがある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前の生活利便性の高さを生かす</li> <li>・医療を地元ですませられるように</li> <li>・道の安全なまち。人がいなくて怖い道がある</li> </ul>	

### (5) ミライ×アイデアワーク

市民が主体となることができる取組を検討するためのプログラム。

グループに分かれて、分野ごとのテーマについて、現状と課題を整理した。整理した現状と課題を踏まえて、目標を実現するためのアイデアについて検討を行った。

各グループでの検討結果は全体発表を行った。発表を受けて、さらに意見やアイデアがある場合は、模造紙上（会場実施）又はチャット機能（オンライン実施）で追加意見として書き出しを行った。追加の意見は表に「※」で記載している。

#### 【会場実施の様子】



#### 【オンライン実施の様子】



【会場実施】

検討テーマ1-① 子どもがのびのびと過ごすことができ、生きる力を身につけるためには【子ども、教育】

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	教育環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の数が多いたる</li> <li>・市が教育に力を入れようとしている※タブレット端末の貸与。オンライン授業実施（中3の娘がいて大変助かりました）</li> </ul>	子どもがSOSを出せる・受け取れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが相談できる場所</li> </ul>
	子育て世代の転入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代の転入が都内で2番目に多い（期待されている）（令和4年2月）</li> </ul>	良い取組はしっかり広報を！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知られていない取組が多い</li> </ul>
			子どもの見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動に干渉せず見守るだけのボランティア活動員を配置する</li> <li>・母親が安心できるケア員の配置</li> <li>・母親が安心して預けられる人員の配置</li> </ul>
	公園など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東大農場と演習林がある</li> <li>・大小様々な公園・広場が多い</li> <li>・校庭がある程度開放されている</li> <li>・学校終了後過ごせる場所がある。（児童館、学童保育）</li> <li>・子ども食堂といった施設があること</li> </ul>	東大農場を活用（市民参加で）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東大農場南キャンパスを小中学校の体験学習・総合学習の場として活用する</li> <li>・東大生態のHPでボランティアメンバー募集（若い方）</li> <li>・南側は市で使えるように（5～6ヘクタール）</li> </ul>
			担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆめこらぼの登録団体は多い</li> </ul>
改善したいところ	教育格差	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育格差の存在</li> <li>・家庭の経済状況によって進学進路が狭められる</li> </ul>		
	自然とのふれあい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の自然とは触れられるが、虫、トカゲ、ミミズなどの自然に触れられない</li> <li>・川など自然で遊べる場所が少ない</li> <li>・生きものと触れ合える水辺がない</li> </ul>	東大農場でイベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東大農場で定期的にイベントを開催</li> <li>・虫取り</li> </ul>
	禁止事項が多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉遊びのできる場所が少なくなっている</li> <li>・大声を出さない、ボール遊びはダメなど禁止事項が多い</li> <li>・学校のプールが開放されていない</li> <li>・近所から苦情が来るなどの理由から、禁止が多い</li> </ul>	ボール遊びOKなところを作る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都営住宅など公園やほかの空地は子どもがボール遊びできるよう改善する（町内・学校で話し合う場所をつくる）</li> </ul>
	子どもの居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校以外の選択肢の認知度の低さ</li> <li>・学校に行きづらい子</li> </ul>	放課後カフェ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後カフェの宣伝、拡充</li> <li>・柳沢中学校から他の中学校に放課後カフェ活動を広げる。飲み物の提供、勉強を教えるボランティア、市の補助金</li> </ul>

			学校を拠点に人が集まれる居場所づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の学校を複合施設として利用する（空き教室、校庭、プール、給食）</li> <li>・子どもに勉強を教える。ボール遊び。人が集まる。子ども食堂</li> </ul> ※学校嫌いの子も行ける場所があるといいよね
	社会体験の場 (駄菓子屋)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駄菓子屋さんが少ない</li> <li>・子どもがお金を使う機会がない。昔は町内に1軒駄菓子屋があった</li> <li>・駄菓子屋は社会体験の場である</li> </ul>	駄菓子屋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街の創設</li> <li>・小さい子が買い物に行ける</li> </ul>
			その他	※子どもと大人の交流が持てる取組（スポーツやPCスキル、音楽、絵など）

検討テーマ1-② 「リスクに備え、安全に日々の暮らしを送るためには」【防災、防犯】

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	ハザードが少ない（揺れにくい）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地盤が固い（Cannonデータセンター）</li> <li>・ひばりが丘中学校跡地にサッカーグラウンドができること（災害避難地になる）</li> <li>・揺れない</li> <li>・道が広く災害の時に逃げやすい</li> <li>・安全だから選んだ</li> </ul>	安全なまちのPR	・ゼロハザードのまち
	重大な犯罪が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察や消防の呼びかけは活発</li> <li>・市内公道等に防犯カメラが設置されている</li> <li>・田無警察署から身近な犯罪のお知らせメールが入る</li> </ul>	情報発信（お知らせ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京市LINEの啓発</li> <li>・市民は毎月市報を読む</li> </ul> ※防災クイズ・カルなどの大会をひらく（意識の向上につながる）
	支える地域はどうか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の仲が良い</li> <li>・人が優しくて悪い人が目立たない</li> <li>・自治体加入率が低い</li> </ul>	地域力向上（安心しすぎている）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練等でつながりづくり</li> <li>・自治会に入ってもら</li> <li>・手渡し配布でつながりづくり</li> <li>・自治会だけでなく商店街もつながった方が良い</li> <li>・企業を地方につなげる機会に</li> </ul>
改善したいところ	水害（内水） 泉小跡地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨で道路冠水</li> <li>・洪水、雷が怖い</li> </ul>	水害対策	・ひばりが丘中学跡地の地下に貯水池、上にグラウンド、お店。
	詐偽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り込め被害ワースト</li> <li>・詐欺や盗難が多い</li> <li>・高齢化社会が進むとさらにターゲットにされやすい</li> </ul>	詐偽対策	・録音機能付電話の配布（詐偽防止）
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交番がどこにあるのか分からない</li> <li>・未来リスク対応に向けて、コロナ対応の検証はなされたか？</li> <li>・向こう三軒両隣など、地域活動ができていない</li> </ul>		

検討テーマ1-③ 「地域に根差した産業が継承され、地元で働く選択肢があるまちになるためには」【産業振興、起業・創業】

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	場がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に90ヶ所以上の野菜直売所がある</li> <li>・野菜の無人販売</li> <li>・田無駅で行っている地元の生産物紹介は良い</li> <li>・農産物に触れる方法が多い</li> <li>・ハローワークがあるところ</li> </ul>	農業振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京市（近郊含めた）農産物の個性（生産性・価格の競争力）の支援</li> <li>・多部署のネットワークを生かした農業によるまちおこし</li> <li>・農地の利活用</li> <li>・移動販売</li> <li>・地産地消を進める。特徴ある農産物の生産者と消費者を結ぶ場があれば良い（有機・無（低）農薬など）</li> </ul>
	取組イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京市一店一品事業</li> <li>・アスタを使ったイベント</li> <li>・地元（西東京市+周辺市と共同で）の農業振興をJ：COMで紹介しているのは良い</li> </ul>		
	参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・援農（ボランティア）</li> <li>・地域のお店で小中学生が考えたメニューを販売</li> </ul>	参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京Assetと住む人Assetをつなげる</li> <li>※Asset—資産、利点、強みなど</li> <li>・プロボノ（社会的、公共的な目的のために、職業上のスキルや専門知識を活かして取り組むボランティア活動のこと）</li> </ul>
			ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く、お金を稼ぐに限定せず、多様なボランティア（ポイント制）を支援していく</li> </ul>
	創業者増	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ハンサム・ママ」プロジェクト（創業支援）</li> <li>・若い方が気の利いた小さなお店を開き始めたように思える</li> <li>・ビジネスプランコンテストを開催しているところ</li> </ul>		
改善したいところ	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街のお祭りがなくなっている</li> <li>※西東京市にもインバウンドを</li> </ul>		
	空き店舗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗の利用促進が見えない</li> </ul>	空き店舗への誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスプランコンテスト参加者の市内空き店舗への誘致</li> </ul>
	施設を活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい施設の販売活性化</li> </ul>		
	認知不足・名産PRがない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組を知らない</li> <li>・まちを歩いていて農業がアピールされている広告・看板をあまり見ない（〇〇のまち西東京）</li> <li>・西東京市の名産品が少ない</li> <li>・周辺市に比べてまちに人を呼び込む意欲が見られない（観光）</li> </ul>	知る機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生が考えたメニューのようにお互いがお互いを知る機会を増やす</li> </ul>
名物づくり			<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内にも発信</li> <li>・西東京市の名物をつくる</li> <li>・スイーツフェアなど職種別の様々なフェアを開催して地域の顔が見えるようにする</li> </ul>	

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・パン、野菜、うどんなど〇〇の日をつくる</li> </ul>
		勉強会の機会を増やす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科見学市内バージョンの実施</li> <li>・企業と小中学生の接点を作る（消防車の来るイベント等）</li> <li>・世代別に合う仕事を見つけやすいサイト、ツールをつくる</li> <li>・商店街の事業継承問題として、勉強会をしていく</li> <li>・市内大学との連携</li> </ul>
閉鎖的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古いまちなので商店街が保守的。閉店時間が早くなった</li> </ul>		
企業誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市を挙げての企業誘致</li> </ul>	誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学、院、研究の誘致</li> <li>・起業コンテストの実施</li> </ul>
		体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西東京市版キッズニア</li> <li>・大人の職場体験</li> <li>・積極的な西東京市版インターンを行い、西東京市で働くことを体験してもらう</li> </ul>
		テレワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と都会の間→働く場所 テレワークの場の提供</li> </ul>
（広域）連携・かたより	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東大農場の活用不足</li> <li>・西東京市独自よりも清瀬市や東久留米市等の近隣都市との協業が見えない</li> <li>・地域での偏り（お店など）</li> </ul>	コラボ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コラボ（農業×福祉、障がい者×企業など）</li> </ul>

検討テーマ2-④ 「豊かな緑や自然を身近に感じられる、環境にやさしい持続可能なまちを実現するためには」【みどり、農地、農業、環境】

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア		
ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容	
良いところ・残したいところ	農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地が多く残っているところ</li> <li>・援農ボランティア</li> </ul>	(農業) 名物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何か名物(農産物)をメディアで取り上げてもらう</li> </ul>
			障がい者の参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畑で野菜を育て、売る、</li> <li>・障がい者の方々の仕事として花や野菜等を育てる畑があると良い</li> </ul>
	めぐみちゃん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めぐみちゃんメニュー</li> </ul>	体験・地産地消	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めぐみちゃんメニューをもっと推してほしい(公民館にメニュー表置く等)</li> <li>・市の花をもっと活用できないだろうか</li> <li>・農地との関係人口を増やす</li> <li>・農地への関心を高めるイベント(ツアー、多世代の参加)</li> <li>・気軽な収穫体験</li> <li>・授業で活用。地方自治体が農地を購入。学校給食に取り入れ、地元の野菜は美味しいと思ってもらう</li> <li>・市民農園をあちこちにつくる</li> </ul>
	緑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑のにおいが町中に香り、歩くとリラックスできる</li> <li>・保谷の北側に高橋家屋敷林がある</li> <li>・暗きよがたくさんあり散歩がしやすい</li> </ul>	緑・農地を守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の施策で農地を守る(縮小を食い止める)</li> <li>・農地を守る仕組みづくり</li> <li>・屋敷林の建物の有効活用</li> <li>・後継者のいない農地をスムーズに新規就農につなげる</li> </ul>
	公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東伏見公園に小さな子どもがいる家族連れがたくさん来るようになった</li> <li>・公園が多くて緑がある</li> <li>・北原町一、二、三丁目に小さい公園がある</li> </ul>		
	東大農場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかに約30ヘクタールの東大農場と演習林がある</li> <li>・東大農場がこのまちにあること</li> <li>・谷戸新道に樹林がある</li> <li>・東大農場の緑、農地など残存。緑が守られている</li> <li>・東大農場内に農場博物館と歴史的建築物がある</li> </ul>	東大農場の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東大農場の桜を見られる日を増やしてほしい</li> <li>・東大農場の桜並木を保育園児の遊びの場として活用</li> </ul>
ゴミない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミが道に落ちていない</li> </ul>			



現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
改善したいところ	情報・公園活用（敷地）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを使える公園が少ない</li> <li>・保育園児が安心して遊べる公園づくり</li> <li>・情報が少ない？（もっと活かし方がある？） 使用されていない敷地がありますか？（使える場所が埋もれている）</li> <li>・小規模公園が活用されていない</li> <li>・農地はたくさんあるのに市民との接点は少なめ？</li> </ul>	財政を踏まえた公園活用・参加促進  その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模公園に役割をそれぞれ与えていく</li> <li>・公園などの緑地を民間が使いやすい制度づくり</li> <li>・障がいを持った方々が気軽に散歩できる公園</li> <li>・広くて駐車場がある公園（バスも止められる）</li> <li>・公園のネーミングライツ（管理費に活用）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭開放の有効利用。（学校の敷地利用）</li> <li>・ボールを使えるように。</li> </ul>
	農地減る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相続で農地が減っていくこと</li> <li>・気づいたら宅地化</li> </ul>	緑を増やす・管理する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上緑化の取組を進める（行政の支援）</li> <li>・公園の管理をまめにする</li> <li>・一休みできるベンチや木陰のあるスポット公園など増やす</li> </ul>
	街路樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹が乏しい。剪定しすぎである</li> </ul>		
	もっと増やせる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きなビルの壁を使い緑を増やす（ツタなど）</li> <li>・駅周辺に緑が少ない</li> </ul>	水・川（綺麗に遊ぶ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千川上水のように石神井川にも処理水を流す</li> </ul>
	川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石神井川が汚い(水量が少ない)</li> </ul>		

検討テーマ2-⑤ 「多様な人がつながり、活発な市民活動が展開されるためには」【市民活動・地域コミュニティ】

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動の場として公民館がよく利用されている</li> <li>西東京いこいの森公園などの活動場所がある</li> </ul>	拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>多摩六都科学館の活用</li> <li>身近な場所より大きな拠点</li> <li>市民活動、図書館、コミュニケーション、公民館、スポーツを同一にできる施設</li> <li>図書館のリニューアル（気持ちよくワクワクする場所、知的好奇心を刺激される場所、交流の場）、図書館を活動の拠点に</li> <li>図書館と郷土史活用の連携</li> </ul>
	活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度な知識が会得できる講演会が多い</li> <li>市民大学があること（内容は限定的）</li> <li>多種多様な文化活動グループがある</li> <li>こういう活動（ワークショップ）をしているところ</li> </ul>	活動の活性化  触れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>意識を高めるきっかけ</li> <li>NPO市民フェスティバルなどの目的を市民文化の育成へと明確化する</li> <li>西東京市民として緑化運動を一つの市民活動として定める</li> <li>習い事EXPOの開催</li> <li>子どものころから市民活動の練習ができると良い</li> <li>活動を知る。団体がつながる</li> <li>発表の場が必要</li> </ul>
改善したいところ	場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館が小さい</li> <li>音楽会を聴くための会場の質を高める</li> <li>武蔵野市公会堂くらいのオペラを聴けるような施設が欲しい</li> <li>飲み屋街がない</li> </ul>		
	活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>ママ向けの活動は多いが、多様性がない</li> <li>市が主催するイベントが少ない</li> <li>公園コンサートがない</li> <li>映画祭がない</li> </ul>	コミュニティの形成促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政指導でグループ化する必要がある（グループへの働きかけの主導は自治体かPTAか）</li> </ul>
	情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>このワークショップがあるのを知らなかった（友人から教えてもらった）</li> <li>公民館の活動内容がよく知られていない。発表の場の不足</li> <li>若い人へのアプローチの弱さ</li> <li>ママ向け以外の情報がない</li> </ul>	知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>PR（Facebookなど）</li> <li>発表の場が必要</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナが障害になっている</li> </ul>	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗開業への助成金</li> </ul>

検討テーマ2-⑥ 「地域の中で、不安を感じることなく子育てするためには」【子育て支援】

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	子どもの見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の旗振り（声掛け）</li> <li>・下校時の放送</li> </ul>	地域と一体になったお祭り・イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園のお祭りを盛り上げる→周辺の人も招待。子どもを見る目を増やす</li> <li>・コミュニティセンター、地区会館でのイベント、お祭り</li> </ul>
	子育て支援の事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサロン</li> <li>・西東京市ファミリーサポート</li> <li>・NPO法人による家庭訪問型子育て支援制度（ホームスタート）</li> </ul>	情報が欲しい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所と活動、遊びの一覧表、スケジュール、ニュース</li> <li>・保育園、幼稚園などの行事をお知らせ</li> </ul>
			相談できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内在住限定匿名で悩み相談・解決できるツール作成</li> </ul>
	子ども増	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人気のエリアなので子どもの数は多分増えている</li> </ul>	選ばれ続ける	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今：選ばれる市になっている→未来：選ばれ続ける市になっている</li> <li>・西東京エリアを選ぶ良さ：池袋や新宿に近い。地価が比較的安い。自然が多い。野菜など</li> </ul>
	居場所いろいろ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無料塾、学習支援</li> <li>・子ども放課後カフェ、子ども食堂がある</li> <li>・児童館。学生以外も早い時間から受け入れしている</li> <li>・児童館が複数ある</li> <li>・支援施設が多い（ルピナス）</li> <li>・スポーツ、音楽、特化型児童館</li> <li>・公民館、フリースペース（居場所）</li> <li>・小さい子が行ける場はある</li> </ul>	学校を拠点とした居場所づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設を利用して、無料塾や子ども食堂等をまとめる+校庭、プール、図書館等</li> <li>・あえてボランティアではなく有償（子育て後、リタイア後の雇用）</li> <li>・授業中空き教室を利用して幼児を預けられるようにする</li> <li>・放課後、教室を利用した学習支援、遊び等→小中学生が下の世代と触れ合える</li> </ul>
			多世代交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代交流</li> <li>・高齢者の昔遊び伝承を小学校などで行う</li> <li>・子育て世代だけでなく人が集まる場が欲しい（鹿児島のデパート）</li> </ul>
空き家や空き店舗の活用			<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家、店舗活用</li> </ul>	
遊ぶ場所・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園が多い</li> <li>・多摩六都科学館</li> <li>・スポーツクラブ（サッカー、野球）</li> </ul>	多摩六都の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩六都科学館への交通（行きにくさ解消）</li> <li>・出張多摩六都科学館</li> </ul>	

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
改善したいところ	保育園少	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園が少ない</li> <li>・選べない</li> </ul>	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーシッターの普及</li> <li>・保育園や小学校送迎バス</li> </ul>
	つながりが弱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業すると関係がなくなりやすい（親も子どもも）</li> <li>・地域でつながっている感じはしない</li> <li>・孤（子）育て</li> </ul>	先輩パパママから	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先輩パパ、ママとの交流会</li> </ul>
	危ない箇所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・踏切が多い</li> <li>・小学生の通学路</li> <li>・自転車道路</li> <li>・道が狭い。迎え時は特に混雑している</li> <li>・子どもの見守りは大丈夫？</li> </ul>	親同士で助け合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さい子を持つ親同士の助け合い</li> </ul>
			楽しく見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワンワンパトロールみたいに〇〇パトロール</li> <li>・通学路を地域の人で確認</li> <li>・危険な場所におじさんの立ち飲み井戸端スタンド</li> </ul>
	遊び場が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土日に遊ぶところが少ない</li> <li>・公園の遊びのバリエーションが少ない</li> </ul>	危険個所の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暗い場所の点検と街灯設置</li> <li>・自動車への制限&amp;スピード制限</li> </ul>
	進路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校以降の進学先のイメージが湧かない</li> </ul>		
	家庭への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共働き、ひとり親、貧困家庭への支援があまり感じられない</li> <li>・学校グッズのリサイクル</li> </ul>		

検討テーマ3-⑦ 「誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らすためには」【高齢者・障がい者・マイノリティ】

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア		
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	Good	・ひばりが丘が、本当に住みやすい街大賞シニア編1位	在宅のサポート	・独居高齢者が多い ・高齢者介護ヘルパーさん活用 ・お買い物ツアー実施
	施設充実	・病院や老人ホーム等が多い ・高齢者施設は多い	既存の施設は... →サービス向上	・施設が多い→強みをアピールできる場をつくり、それをまとめたものを市報に載せる
			サロン等施設外の居場所は...	・活動場所の不足→空き店舗活用 ・支援者への支援 ・特技を活かす(サロンなど)
			施設以外の居場所	・オンラインの活用 ・やりたい活動の支援 ・居場所を広げる ・ユニバーサルスポーツイベントをしてほしい ・何が困難か→何ができるか、何がしたいか ・支援を必要としている状態を実感できる体験会
	活動	・フレイル予防取組がしっかりしている ・スポーツセンターの活用ができる(福祉事務所が活用) ・公民館講座		
	相談窓口	・ほっとネットステーション(4か所)(何でも相談窓口) ・市の福祉丸ごと相談窓口		
市民も頑張っている	・市民主体サロンがたくさんある(縁側プロジェクト、いこいなサロン)			

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
改善したいところ	移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の交通手段が少ない</li> <li>・車いすの移動で行ける場</li> <li>・車いすで通るには道が狭い</li> </ul>	移動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティタクシーとか、交通空白地域解消</li> </ul>
	情報・きっかけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関わるきっかけがない</li> <li>・情報の周知</li> </ul>		
	ご本人の思いは？→寄り添って	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、障がい者などマイノリティの人達が生きがいを持って暮らしていますか？</li> <li>・誰もがマイノリティ、障がいを持っているかもしれないという気付き</li> <li>・障がい者、マイノリティの意見が通りにくい</li> <li>・障がいへの理解</li> <li>・交流が少ない（もっと交流したい）</li> <li>・地域に溶け込めていないのでは？</li> </ul>		
	それ以外・不登校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民による不登校の居場所</li> </ul>		
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（特に学校）誰でもトイレの不足</li> <li>・多言語への対応不足</li> <li>・テーマ型サロンが少ない</li> </ul>	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のワークショップのような活動で英語等の多言語も使われると良い</li> </ul>

検討テーマ3-⑧ 多様な地域資源を活かし、人が集まり、心の豊かさを感じられるまちになるためには【地域資源・文化・芸術・情報発信】

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑や公園がそれなりに多い</li> <li>・三菱UFJグループのグラウンドが一般開放される</li> </ul>	東大農場を交流の場に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東大農場南キャンパスの一部を World Peace flower Field や市民と在日外国人の交流の場にする</li> </ul>
	交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急行停車駅が2つある</li> </ul>		
	歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下野谷遺跡、田無青梅街道など、歴史を楽しむ資源がある</li> <li>・日本初の民俗学博物館がかつて保谷にあったのに今は何もない</li> <li>・下野谷遺跡、茨木のり子の家がある</li> </ul>	そもそも知らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日参加して思ったこと→そもそも市内にこういった資源があるのか知らない</li> </ul>
	企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメ会社が多い</li> <li>・田無タワーFM局がある。J：COM西東京がある</li> </ul>	アニメをつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメ会社に協力してもらって子どもたちがアニメや漫画に親しんだりする文化交流</li> <li>→会社×子どもの文化交流</li> <li>・アニメ会社が多いので西東京市が舞台のアニメを作ってもら</li> </ul>
	ひと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高い多様な意見が聞けるワークショップが開催される</li> <li>・市民の活動が盛ん</li> </ul>	人材データベース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の活動を気軽に登録、閲覧できるデータベースをつくる</li> </ul>
	地盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実は地盤が強固（Canonのデータセンターがある）</li> </ul>	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩六都などを活かした科学、イノベーション人材の育成</li> </ul>
改善したいところ	商業施設・企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここならではのよりチェーン店、デパートに行く機会が多い</li> <li>・大きな産業・企業が少ない、外から来る理由が少ない</li> </ul>	誘致→活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI等高度技術を使う企業をもっと誘致してほしい</li> <li>・ショッピングモールなど大型商業施設の誘致</li> </ul>
	まち中で文化・芸術がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まち中に文化・芸術があふれていない</li> <li>・まち中に作品がない（公共施設の中など）</li> </ul>	アートフェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外型アートフェアの開催</li> <li>※みんなで何かひとつの作品をつくるアートプロジェクトをやりたい（写真を集めていこいーなをつくるなど）</li> </ul>
	採算が取れる大きなイベントができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ホール（こもれびホール）のキャパシティが少なく、大物アーティストが来れない</li> <li>・対外的なイベントがない</li> <li>・採算が取れるような、人を呼び込めるイベントがない</li> </ul>	観光協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会をつくる→使えるお金が増える</li> </ul>
			アーティスト登録制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アーティスト登録助成制度（こもれびホールでは制度あり）</li> </ul>
		施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1,500人規模の市民ホールをつくる</li> <li>・市民参加でホール、美術館など文化施設構想を練る</li> <li>・独立した中央図書館をつくる</li> </ul>	
		今考えるタイミング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の西東京市のように人が増えて変革してきたまちを参考に（流山市など）</li> <li>・大きな施設がないからこそ、これから考えるタイミングにいると思う</li> </ul>	

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
			その他	※西東京市を「アド街ック天国」に取り上げてもらうよう行政が働きかける
	人とのつながり・つながれる場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人と人とのつながりが少ない。接する機会が少ない</li> <li>・人が集まるスポットがない</li> </ul>	街コン→知り合える	・人とつながるという意味で街コン的なものを実施する
	音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野外で音を出せる環境がない（市街地なので）</li> </ul>		
	ライブハウス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライブハウスなど若者が集える場所がない</li> </ul>		
	資料館など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下野谷遺跡と資料館が離れている</li> <li>・文化施設、ホール（大規模）、文学館などがない</li> </ul>	地域博物館構想 →市民で盛り上げよう	・地域博物館構想を具体化する（下野谷遺跡）



検討テーマ3-⑨「誰もが不便を感じることなく、快適に住み続けられるためには」【道路・公共交通・住環境】

現状と課題			良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	具体的内容	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	交通手段・アクセス	・バス+はなバス+西武線と交通手段が多い ・市内の駅に出やすい	鉄道会社との協力	・西武鉄道と連携する仕組み（踏切の解決） ※西東京市内には西武鉄道の駅が5駅あるので、市と西武鉄道でコラボして駅を活用して！
		交番	バスカフェ	・バスカフェをつくる（走行中にお茶ができる）
		買い物	交通情報	・場所とアクセスの情報の具体化/一元化 ・初見では難しい道にはマップ的なものを作って立てる ・安全な歩道を知らせていく ・目的地までの所要時間をだまかに出す
		病院		・病院へのアクセスがいい
	静か・住宅	・大通りから離れると閑静な住宅街で住みやすそう ・まだ高層住宅が少ない ・飲み屋が少なくて良い	住宅の高さ制限	・住宅の高さを決める。（～m、～階）
	緑	・緑が比較的多い	緑化活動	・緑化活動を最低年数回は市民参加にする
	改善したいところ	バス（本数・エリア・バス停）	・はなバスの本数が少ない ・バスの本数が少ない（車がないと移動が大変） ・はなバスのコースが旧保谷市側に偏っているのでは？ ・交通空白地帯をなくすこと ・バス停にベンチがない→老人、障がい者に優しくない	バス本数・運行エリア
			バス停の工夫	・バス停に屋根をつける ・バス停があるところは一定程度の土地を確保する（安全向上）
（自転車と）道路→車道・歩道狭い		・谷戸通りの歩道に猛スピードの電動自転車が走っている ・自転車が車道を走るようになってかえって危険になった（特に新青梅街道は動線が狭いので） ・保谷駅前の道路環境を改善してほしい（歩道が狭い） ・歩道が狭いところが多く怖い（歩行者が自転車や車に譲ることもある） ・車道と歩道をはっきり分けられるように ・踏切が開かない	道路交通	・車侵入制限（1時間1場所） ・信号のない横断歩道の監視 ・車から通行料を取る
行き止まり		・行き止まりが多いため、道路を基盤目化する ・住宅街の道は行き止まりが多すぎて難しい	課題絞る	・課題を絞って取り組む（武蔵野市のように）
渋滞	・車線が少なく（保谷庁舎→田無駅の道路）渋滞が起きやすい			

自動車	・路上駐車が多く危険		
駐輪場	・駐輪場の場所が分かりにくい	駐輪場リスト	・駐輪場の一覧リストを作る
生活	・ゴミ袋が少し高い ・田無駅前のゴミ箱がなくなって逆に汚くなっている	節電対策	・暑いときはお年寄りを公民館等で休めるようにする→電気のセービング
		その他	・ひばりが丘駅前のロータリーで映画を上映する（モニターを活用）
住宅	・都営住宅の空き部屋が多い	都営住宅の活用	・都営住宅を商業利用できるようにする

【オンライン実施】

検討テーマ1-A 地域の中で安心して子育てができ、子どもがのびのびと成長し、生きる力を身につけるために【子ども、教育、子育て支援】

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くに保育園が複数ある。通える距離に選択肢がある</li> <li>・子ども食堂が増えてきた。生活圏内に複数ある。気持ちとして利用はしにくい が、何かあったときには心強い</li> <li>・小学生の頃は近くに児童館が少なかったが、だんだん学童が増えてきた</li> <li>・西東京市ファミリーサポートの送り迎えや預かりのボランティアがあり、助かっている方がいる</li> <li>・公園や緑が多く、子どもを遊ばせられるところがある。小金井公園や東伏見公園へ大島桜を見に行く</li> <li>・西原自然公園でよく遊んだ。緑の多い公園が市内に多い</li> <li>・地域に根差したお店（和菓子屋さん）に社会科見学で行った</li> </ul>	<p>支援を求めている人に手を差し伸べるには</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもは発言権がない（親と一括りで扱われる）。子どもひとりだけでも相談できる環境が必要（小学生～大学生まで年齢関係なく）</li> <li>・子どもは制度自体を知らない。アクセスできていない</li> <li>・学校の配布物に入れ込む（既にある）</li> <li>・それぞれのペースで勉強できるような選択肢がある</li> <li>・SNSなどオンラインで24時間、顔を合わせずに相談できる環境があると良い</li> <li>・西東京市ファミリーサポートをお母さんがやっていたときに小学生の女の子と仲良くなった。普段ではないつながりが生まれる</li> <li>※子どもの相談。本当に悪い状況になる前に、ちょっと話せる場があると良いのではないかと？中学校の放課後カフェを一部の学校だけでなく、広げていったら良いのではないかと</li> <li>※子育てと創業・まちの特色を含め、「子どもへの創業・金融教育」のような場を通じて、多世代共有やいろいろな人材交流の場ができると良い</li> <li>※子どもたちが社会のことを知れるような教育、機会を作る</li> <li>※西東京市の良いところを伸ばすため、情報発信を行う。子どもへの教育を通じて「西東京ってすごい」と思ってもらう</li> </ul>
改善したいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生き物を見る、触れ合う機会が少ない。通っていた小学校にはビオトープがあった</li> <li>・子どもが小さいころ働いていたが、助けてと言いつらかった。子どもが歯磨きを嫌がっていたので歯科検診に期待もあったが、アドバイスなどがなく残念だった。一人で子育てする中で、相談から支援につながる発展がなく、自分でどうにかするしかないと思った。当時、柔軟なサポートがあったら良かった</li> <li>・いじめ問題があったときに先生しか相談相手がいなかった。当時はスクールカウンセラーもおらず、今も常駐する時間も短く、電話するのも子どもにとってはハードルが高い</li> <li>・不登校の子どもも親以外に相談できていない。気軽に相談できる場所がない。担任の先生が窓口となるため、先生の業務負担も大きくなってしまふ</li> <li>・いじめが原因で中学受験するなどのケースも少なくなかった。不登校の子は居場所がない。学校側からは通うように促された。スクールカウンセラーも、学校にいかに戻るか、という考えでいる</li> <li>・ほっとルーム相談が始まった</li> <li>・田無駅周辺は道が狭く、下校時や送り迎えの際に危険を感じる。もっと安全になると良い</li> </ul>		

検討テーマ 1-B 地域の課題を解決するために、多様な人がつながり、活発な市民活動が展開されるためには【市民活動、地域コミュニティ、防災・防犯】

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保谷こもればホールは高齢の方の利用が多い。昼からビールが飲める</li> <li>・人々のつながりがある。まちのいくつかのコミュニティに属しているが、コミュニケーションがよく取れている。これらのつながりは、地域課題解決にも結びつくと思う</li> <li>・ヤギサワベースには遊びに行っている。もともとまちづくりに関心があったので訪れた。子どもたちやいろいろな人が来ている</li> <li>・住みやすく、柔らかい雰囲気の人が多い。災害が比較的少ない。大きな川もない。海も山も離れている。特に注意すべき災害がない</li> <li>・東伏見公園が拡張されて良くなった</li> </ul>	カフェのような場所づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政ができることとしては空き店舗活用など。個人（民間）がやることもかもしれない</li> <li>・気軽に立ち寄れること、おしゃれであること、行きたくなることが大事</li> <li>・駄菓子やおもちゃがあると良い。属人的な場所が面白い。そこに共感できる人が行けば良い。曜日によって、店主が変わるような場所でも良い</li> <li>・心地よさが重要</li> <li>・公共施設では尖ったことができず、おしゃれになりづらい</li> <li>・インスタ映えすると、若い人も興味を持ちやすい</li> <li>・慣れ親しむには時間がかかる。口コミや SNS での情報の連鎖によって、入りやすくなる</li> <li>・雇用にもつながる</li> <li>・高齢の方が行きやすい場所、子育て中の人が集まりやすいところ、働き盛りが仕事終わりに寄れるところというような場所が良い</li> </ul>
		メディア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ FMがあるために生まれたつながりもある</li> <li>・高齢者でも、SNS を使える人、使えない人がいる。その差を埋めるため、デジタルデバイドを避けるために、人のつながりが大事だと思う</li> </ul>
改善したいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保谷こもればホールは子どもの利用が少ない。多世代交流を増やしたい。バスを便利にして、アクセス性を高めてほしい。</li> <li>・コロナ禍で、リアルな出合いの場が少ない。どうやって交流できるかが課題</li> <li>・色んな人とつながりたい</li> <li>・防災に関心のある人が限られている</li> </ul>	公共施設（保谷こもればホール）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設であっても、属人的な尖った企画をしても良いと思う</li> </ul>
		防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティが重要。西東京市では防災意識が低いのは当たり前かもしれない。とはいえ、人が集まる場所を作る、防災に対する注意喚起をすることが大事</li> </ul>

検討テーマ1-C 安全に快適に住み続けられる、環境にやさしい持続可能なまちを実現するためには【道路、公共交通、住環境、環境】

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	アイデア	具体的内容
35	<p><b>良いところ・残したいところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の居心地が良い</li> <li>・小さい公園が遊び場として活かされている</li> <li>・ごみごみしてなくて静かで落ち着いている。生活しやすい</li> <li>・実はバスが充実している。車に乗らなくても大丈夫</li> <li>・畑があって落ち着いている。のんびりしている</li> <li>・伏見通りが開通して、車移動がしやすくなった</li> <li>・環境が良い。自然、農地がたくさん</li> <li>・住宅密度の低い地域がある</li> <li>・野菜の直売所があって、あたたかみがある</li> <li>・市内の病院へのアクセスが良い</li> </ul>	<p>まちの活性化、利便性向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅から離れたところにもスーパーなどの生活に便利な施設をつくる</li> <li>・転入者を増やす活動をする。テレワークで働いている都心在住者に西東京市の魅力をアピールする</li> <li>・曜日や時間を決めて歩行者天国を作る。周囲の商店にも寄ってもらうイベントをすることで商店街の活性化にもなり、利用者にとっても新しい楽しみになる。開催するなら田無駅前のバス通りなど</li> <li>・急性医療と慢性医療を分けて、高齢者が来る時間を指定して朝イチの病院の診療枠を確保する。病院へのアクセスを向上させて通勤・通学している人の安心感を作る</li> </ul>
		<p>農地の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業体験を通じて子どもに自然や西東京市の魅力を知ってもらう活動</li> </ul>
	<p><b>改善したいところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道が整備されていなくて危ない</li> <li>・道が狭くて自転車も歩行者も危険</li> <li>・道が狭くて歩道がないところもあり、バスが歩行者のすぐ横を通る。お互い怖いので道の整備が必要</li> <li>・道が細くてバスが入れない</li> <li>・朝に開かずの踏切で渋滞して、バスも詰まる</li> <li>・歩道がないところは小さい子が歩くのは危険</li> <li>・自転車と車がすれ違えない</li> <li>・道路が計画的に作られていない。行き止まりが多い。広い道路が必要</li> <li>・車と自転車と人の分離が課題。三鷹市はしっかりしている</li> <li>・駅前しか商店がない</li> <li>・ゴミ袋が指定なので家計の負担になる</li> </ul>	<p>道路環境の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出かける人が多い時間に車を通行止めにする。交通整理する</li> <li>・子どもにバスが通らない抜け道を教える</li> <li>・将来を見据えて広い道路を作ることを考える</li> <li>・通り抜けできない道を作らない</li> </ul>

検討テーマ2-A 多様な地域資源を活かし、人が集まり、心の豊かさを感じられるまちになるためには【地域資源、文化・芸術、情報発信】

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	アイデア	具体的内容
36	<p><b>良いところ・残したいところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下野谷遺跡が活用できるのではないかと。縄文遺跡としては南関東で最大規模。アイヌも注目されてきているので縄文時代の暮らしは注目度が高くなるのでは</li> <li>・東伏見公園を夜に散歩するのが好き。電車も見えて、落ち着いて歩ける</li> <li>・多摩六都科学館はプラネタリウムが大きく、新しい実物展示が更新されていたり、今も魅力がある</li> <li>・西東京市といえば「プラネタリウム」「スカイタワー西東京」</li> <li>・畑や農家が多い。JAの直売所や、年数回のマルシェ的なものも開催されている。近所にも農家さんの軒先直売があり、スーパーよりも新鮮</li> <li>・小金井公園の入り口にも直売所がある。小学生の頃は芋掘り体験もあった</li> <li>・保谷にも無人直売所があるが、買ったことはまだない</li> <li>・田無駅の中でも地元野菜を売っている</li> <li>・近所の方が体験農園で育てた野菜をくれた</li> <li>・西東京市といえば「ブルーベリー」、「キャベツ」</li> <li>・保谷こもれびホールの利用者は文化芸術分野での利用が多い。ダンスや音楽、映画上映など内容は多岐にわたる。小さい頃は市民プールも利用していた。こもれびホールは成人式や合唱コンクールでも利用したことがある</li> </ul>	<p><b>イベント</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下野谷遺跡を盛り上げるため、縄文時代の暮らし体験イベントを開催したり竪穴式住居を復元したりする</li> <li>・活動団体の横のつながりが生まれたら、新しいイベントができるのでは。音楽団体とダンス団体による創作音楽ダンスイベントを開催するなどできそう。団体同士をつなげるような動きがあるといい</li> <li>※下野谷遺跡では縄文まつりが開催される</li> </ul>
		<p><b>農地の活用</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩の途中に直売所で買うことなどができると季節感もあり楽しそう</li> <li>・気軽に農体験ができる、新鮮な野菜が食べられる、農泊ができる、などを売りにする</li> <li>・遊休農地を生かしていく</li> </ul>
	<p><b>改善したいところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下野谷遺跡の認知度は低いのではないかと。地域学習で子どもたちは勉強しているか</li> <li>・西東京市といえば、というものが少ない</li> <li>・団体ごとの横のつながりが少ない。ジャンルで線引きされてしまい、興味のない人と一緒に何かすると言うのが難しい。音楽の中でもジャンルの違う人とつながるのは難しく、間に入るような仕組みや動きがあるといい</li> <li>・普段はスーパーでまとめて買ってしまい、わざわざ直売所には行かない</li> <li>・実際に直売所の前を通らないと知る機会もほとんどなく、日常的に行く場所にあれば使いやすいかも</li> <li>・10年以上前から農地の宅地化も進んでいる。農業も盛んではあるが、人口が増えていて、宅地化が進んでいるのでは</li> <li>・下野谷遺跡のインターネットや広報誌での発信は弱そう</li> </ul>	<p><b>魅力発信</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在住2年目だが、西東京市のことを友人に話すときは、住みやすい（三鷹や吉祥寺に近い）という話をする。ちょうど良い</li> <li>・自然が豊かで人口も多く、食や自然の面でも住みやすいまちであることが魅力的なので、そこを打ち出していく。子どもからお年寄りまで安心して住めるまち</li> <li>・SNS（Instagram、TikTok、Twitter）などでリーチしたい層に広報していく</li> <li>・それぞれの施設などに広報宣伝担当を作り、住民参加型のチームを編成する</li> <li>※「I LOVE 西東京」のような地元への関心とその連鎖を生むような仕掛けが必要</li> </ul>

検討テーマ2-B 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らすためには【高齢者、障がい者、マイノリティ】

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静かで環境が良い。住みやすい。高齢の方への支援も進んでいるのではないかなと思う</li> <li>・精神疾患の医療へのアクセスは、比較的恵まれている</li> </ul>	コミュニティ・場づくり・イベント実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特例子会社は多摩地域には少ない中で、西東京市にある特例子会社の役割は大きい。市と就労支援センターとの連携で職場体験をして、比較的軽度な障がいを抱えた人が働ける機会を持っていることに気づけるような事をしたい。</li> <li>・障がいがあることを隠さずとも参加できるような地域のコミュニティ・サークル等のニーズはある。</li> <li>・障がい者手帳がなくとも障がいを抱えている人はいる。障がいの有無に関わらず利用・参加できる形態にしたほうが良い</li> <li>・みんなで話す会があると良い。その人の良さを話していける場が良い。例えば発達障がいの診断を受けることは必ずしも悪いことではなく、得手不得手を知るツールでしかない。しかし診断を躊躇している場合もある。障がい者手帳を使う、使わないは自由。ハードルを下げて、「色んな人がいて良い」ということが分かるような交流会、イベントがあると良い</li> <li>・高齢者相手に携帯電話のレクチャーをしている人もいる。そういう交流があるのも良い</li> <li>・高齢者は高齢者、障がい者は障がい者と接するばかり。多世代や垣根を超えた交流の場として、お祭り・イベントが増えると良い。特にお祭りは大事</li> <li>・市ではコミュニティづくりの補助金があるものの、自治会・町内会に加入している世帯数は限定的。これを広げることが、垣根を超えた交流のために大事※特定のことにすごく詳しい人が多い障がい者の方たちが参加しやすいように、例えば、鉄道好き集まれ、とか、アニメ好きな人話しましょう、などのテーマを設けると喜んで参加すると思う。地域のいろいろな方々と交流する機会になるはず</li> </ul>
改善したいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神疾患を抱えた人同士のコミュニティが見当たらない。障がい者就労施設だけでなく、もう少し気軽な集いの場があると良い</li> <li>・比較的軽度な障がいを抱えた人でも、就労の機会があることに気付けると良い</li> <li>・西東京市の人口推計を見ると、20年後には30%超が高齢者になる。将来を見据えて、このことに対策を講じるべき。高齢者は歩くことが困難となるので、それに替わる足がほしい</li> </ul>	交通・アクセシビリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者配食サービスをすでに西東京市で実施しているが、知名度がない。高齢者向けに、市報への掲載やポスティング（ビラ巻き）をした方が良い</li> <li>・歩道のない道は、障がい者の移動の面でも危険。また、車椅子を載せられるスペースのないバスもまだあり、改善できると良い</li> </ul>

検討テーマ2-C 地域に根差した産業が継承され、地元で働く選択肢があるまちになるためには【産業振興、起業・創業、農業】

現状と課題		良いところを活かして、課題を解決するためのアイデア	
	ポイント	アイデア	具体的内容
良いところ・残したいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地もあり自然豊か。農地に興味がある人がたくさんいる</li> <li>・産業、起業、創業支援が充実している</li> <li>・西武柳沢駅は、ほどよく個人経営のお店が多い。大型チェーンが少なく、小商いがしやすい</li> <li>・がんばっている経営者が多い</li> <li>・人口が多いので消費者自体はいる</li> <li>・農家が多い</li> <li>・こだわりある個人経営のお店が多い</li> <li>・都市農業で新鮮な野菜を食べることができる</li> <li>・女性のパワーがある</li> </ul>	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルシェ、フリマ等の、まちの人と触れ合える、顔見知りが増えるイベントをする。</li> <li>・イベント等の情報を共有するポータルサイトを作る</li> <li>・西東京市をキッチンカーのまちにする。こもれびホールでのイベントとリンクした料理をキッチンカーで売り、消費の循環を作る。西東京市の野菜などの情報提供も行う。キッチンカーは市外から来てもらっても良い</li> </ul>
		農地の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地でソーラーシェアリング→災害にも強くなる</li> <li>・家庭の生ごみを市が回収して農地の肥料にする</li> </ul>
		学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の保育園、小中学校と農家が連携して農業体験をする。農業への親しみが生まれて家族ぐるみでファンになってもらえる</li> <li>・学校にうまく外部の情報を伝える。学校が社会に開けた場所になれると良い</li> </ul>
改善したいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業・創業をまちぐるみで応援してほしい</li> <li>・「西東京市っていいお店がたくさんあるよね」と言ってほしい</li> <li>・農家と農業に興味のある人をつなげてほしい</li> <li>・空き店舗が多い</li> <li>・地域資源はたくさんあるのに、つながる手段や中間地点がない</li> <li>・情報共有が不足している</li> <li>・農家のブランド力をもっと向上させるべき</li> <li>・これといった産業がない</li> <li>・市内産野菜をもっと気軽に買えるようになると良い</li> <li>・情報発信不足。「ハンサム・ママ」プロジェクトなどの起業創業支援をもっとアピールするべき</li> </ul>	起業・創業・産業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業したい人、した人が集まって相談などができる場を作る。コワーキングスペースのような場、つなげてくれる人がいる場、「たまたま」がつながる場で、リアルな声や情報を得られると良い。窓口ではなく、飲み屋のように気軽に行ける場が良い。まずは、あいさつして顔見知りになるところから始められる場にする</li> <li>・自分で何かを生み出せるまち</li> <li>・環境に配慮した産業を支援する</li> <li>・お店支援は楽しくないと続かない。適度な応援で良い距離感を保つ</li> <li>・自分で何かを生み出せるまち</li> </ul>
		女性活躍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性が活躍できるまち。西東京市の特徴として女性のパワーをアピールする</li> <li>※女性が活躍できるという点でいうと、例えば、配偶者の転勤に伴って西東京市に移り住んできた方が、市内で仕事に就くことを通じてコミュニティ形成できるようなことがあると良い。女性創業、女性の仕事あっせん等できたらいい</li> </ul>



# 参考資料

## (1) 西東京市について学ぼう

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」  
第1回 地域デザインワーク

# 西東京市について学ぼう

令和4年8月20日(土)  
「きらっと」2階多目的ホール

### 総合計画とは

- 総合計画とは、市政運営の基本方針となり、すべての計画の最上位に位置づけられる計画。
- 総合計画は、3層構造で構成。
- 西東京市では、現行の西東京市第2次総合計画が令和5(2023)年度をもって終了するため、令和6(2024)年度を初年度とする「西東京市第3次総合計画」を令和5年度に策定する。

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

### 総合計画における市民参加

令和3年度の市民参加事業

- 市民意識調査
- 中学生まちづくりアンケート
- 企業・団体等ヒアリング

西東京市の現状と課題を把握

令和4年度の市民参加事業

- 西東京市のミライを語るシンポジウム
- 子どもワークショップ
- 西東京市のミライを考えよう!!
- 市民ワークショップ
- 西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

西東京市の将来像やまちづくりの方向性、課題解決のためのアイデアについて市民意見を把握

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

### 西東京市について

- ・平成13(2001)年1月に田無市と保谷市が合併し、21世紀最初に誕生した市
- ・人口：205,869人(令和4年6月1日現在) 面積：15.75 km<sup>2</sup>
- ・江戸時代に青梅街道の宿場町として栄え、北多摩の商業の中心地として発展した田無市と、同じく江戸時代に武蔵野の新田開発、後に東京の近郊農村として発展した保谷市の2つのまちが1つになって、多摩地域5番目の人口規模を有する市として発展
- ・武蔵野台地のほぼ中央にあり、北は埼玉県新座市、南は武蔵野市および小金井市、東は練馬区、西は小平市および東久留米市に隣接
- ・西から東になだらかに傾斜したほぼ平坦な地域
- ・西武新宿線と西武池袋線(西武有楽町線)の5つの駅があり、急行や準急などを利用すると、それぞれ新宿、池袋まで約20分～30分の範囲で通勤できる便利なまち

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

### 西東京市のあゆみ

2001 (H13)	2002 (H14)	2004 (H16)	2005 (H17)	2011 (H23)	2014 (H26)	2015 (H27)	2017 (H29)	2018 (H30)	2021 (R3)
西東京市誕生	非核・平和都市宣言	市民参加条例制定	市民憲章、市の木、市の花、市の歌制定	西東京市誕生10周年	健康都市宣言	健康都市宣言	人口20万人突破!	子ども条例制定	西東京市20周年
				西東京市誕生10周年	健康都市宣言	健康都市宣言	人口20万人突破!	子ども条例制定	西東京市20周年

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

### 西東京市の人口推計

- ・純移動率を補正した上で推計
- ・人口減少に転じる見込みだが20年後(R24)も約20万人を維持
- ・高齢化率は増加傾向で、20年後(R24)には31.3%

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

### 西東京市の財政状況

- ・実質収支は毎年度黒字
- ・経常収支比率が低いほど、自由に使える財源が多い
- ・西東京市は都内類似団体平均、26市平均と比較して経常収支比率が高い

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

### 西東京市第3次総合計画策定のための基本方針

～これからのまちづくりに求められる基本的な視点～

【6つの視点】

- ①地域への「誇りや愛着」を育む  
～たから～
- ②一人ひとりが「自分らしく」生きることが出来る  
～らしさ～
- ③互いの「つながり」によりささえあう  
～つながり～
- ④楽しみや「いきがい」を見出せる  
～いきがい～
- ⑤変化や危機に「柔軟」に対応する  
～そなえ～
- ⑥「次世代」につなげる  
～みらい～

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

西東京市第3次総合計画策定のための基本方針  
～総合計画策定における市民参加の重要性～

- ①多様な世代や立場の人との関わり
- ②つながりや関係づくりを重視した市民参加プロセスによる参加機会の拡大
- ③学びや気づきを得られ、主体的な参加につながる仕組みづくり

みなさん一人ひとりの地域に対する思いが  
とても大切です！

一緒に西東京市のミライについて考えて  
いきましょう！

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

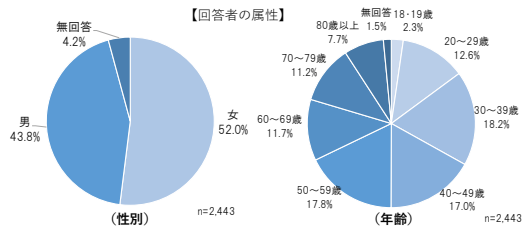
調査結果の報告

- ① 市民意識調査
- ② 中学生まちづくりアンケート
- ③ 企業・団体等ヒアリング

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

① 市民意識調査

【対象】住民基本台帳（令和3年10月1日現在）に登録された18歳以上の男女  
【標本数】5,000人（人口構成比に配慮した無作為抽出）  
【調査方法】郵送配布・郵送回収  
【期間】発送：令和3年11月1日 調査票投函期限：令和3年11月22日  
【回収数】2,444票（有効回答数2,443票）【回収率】37.8%

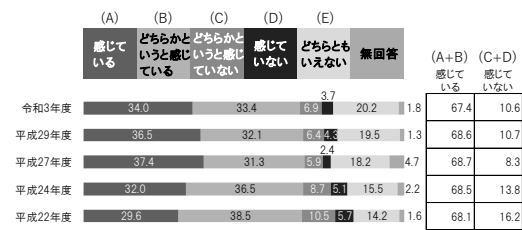


西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

① 市民意識調査

【西東京市への愛着度】

- ・西東京市への愛着を『感じている(A+B)』は67.4%
- ・愛着を『感じている(A+B)』も『感じていない(C+D)』も前回より微減

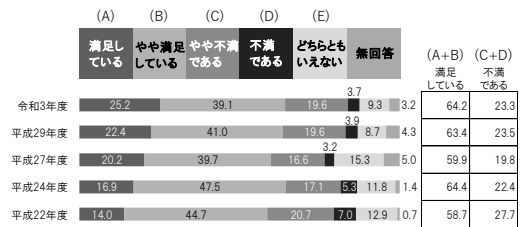


西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

① 市民意識調査

【日ごろの住み心地】

- ・日ごろの住み心地に『満足している(A+B)』は64.2%
- ・満足している主な理由は「買い物に便利」「緑や公園が多い」「通勤・通学に便利」など

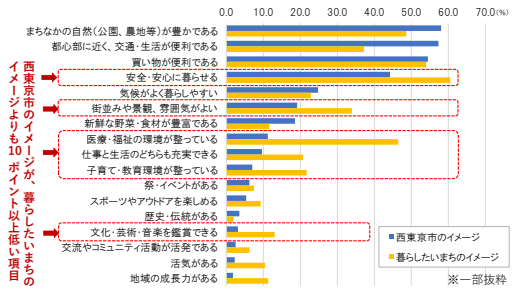


西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

① 市民意識調査

【西東京市のイメージと暮らしたいまちのイメージ】

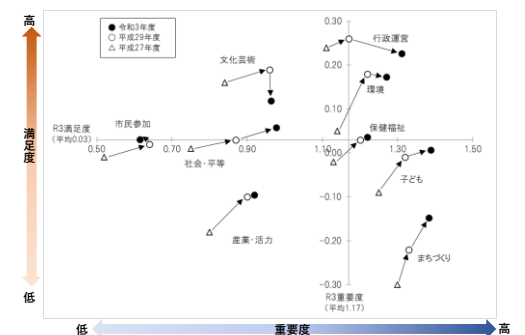
- ・現在の西東京市のイメージは「自然が豊か」「都心部に近い」など
- ・暮らしたいまちのイメージは「安全・安心」「買い物に便利」など



西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

① 市民意識調査

【市政に対する満足度・重要度】(分野別) (3か年比較)

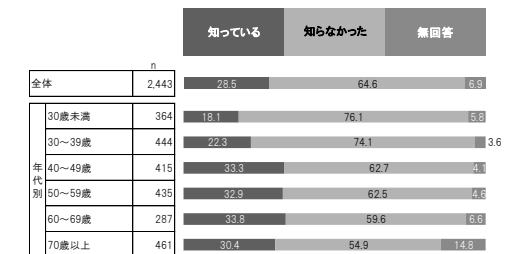


西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

① 市民意識調査

【公共施設を取り巻く現状と課題の認知度】

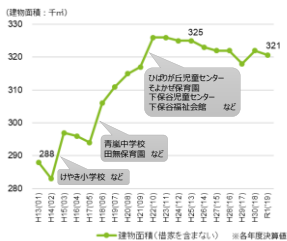
- ・公共施設を取り巻く現状と課題について「知っている」は28.5%
- ・30代以下は他の世代と比べて「知らなかった」の割合が高い



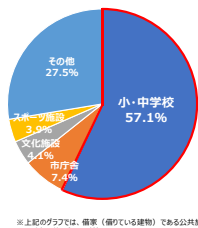
西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## 合併後の公共施設の推移

### 延床面積の推移



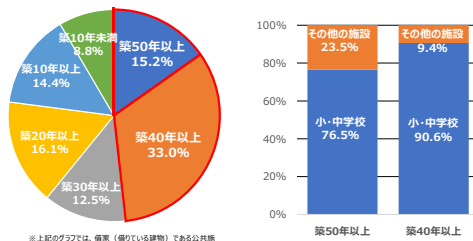
### 延床面積の構成割合 (令和元年度末時点)



西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## 公共施設の老朽化状況

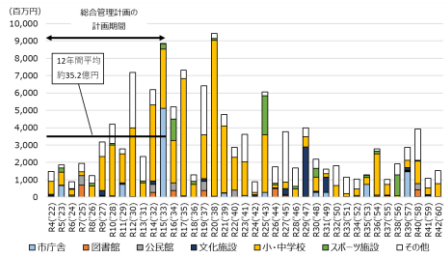
### 公共施設の延床面積



西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## 公共施設に係る費用の将来見込み 令和3年6月時点

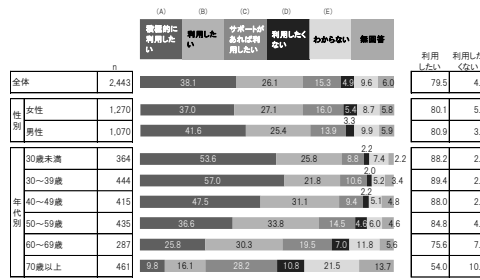
- すべての公共施設を維持した場合、更新などに係る費用は、令和42年度までの今後39年間で約1,254億円(約32.2億円/年)と見込まれる
- この他、インフラ施設に係る費用も含めると、今後39年間で約2,119億円(約54.3億円/年)と見込まれる



西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## ① 市民意識調査【手続のデジタル化(オンライン化)】

- 市役所の手続のオンライン化について、『利用したい(A+B+C)』は79.5%
- おむね年代が低くなるほど『利用したい』の割合が高くなっている



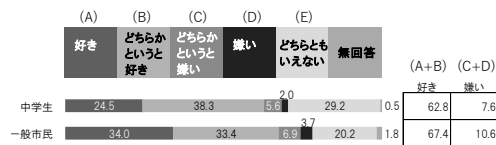
西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## ② 中学生まちづくりアンケート

【対象】市内公立中学校(9校)に在籍する2年生  
 【調査方法】学校での配布・回収  
 【期間】令和3年12月に学校ごとに実施

### 【西東京市への愛着度】

- 西東京市を『好き(A+B)』は62.8%
- 『好き(A+B)』『嫌い(C+D)』ともに市民意識調査を下回る



西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## ② 中学生まちづくりアンケート

【10年後、西東京市はどんなまちになってほしいですか】

- 自然が多い (151件)
- お店が充実 (115件)
- 住みやすい・過ごしやすい (105件)
- 都会・栄えている (102件)
- きれい (84件)

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## ③ 企業・団体等ヒアリング

【実施概要】  
 現行計画の6つのまちづくりの方向ごとに、関連する60の企業・団体等を対象に令和4年2月〜3月にアンケート・ヒアリング等を実施。

### (1) 西東京市の強み・弱みについて

- <強み>
- 畑や公園などの緑が身近にある。
  - 駅が5つあり、都心へのアクセスが良い。
  - 市民活動が活発である。
- <弱み>
- 市の魅力や活動など、外部への情報発信が不足している。
  - 活動に使用する施設や設備が不足している。
  - 団体や事業者同士の連携が不十分である。

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## ③ 企業・団体等ヒアリング

- (2) 今後のまちづくりの改善案・アイデアについて
- 身近な学校を単位とした地域づくりを行い、地域に参加しやすい環境を作る。
  - 多種多様な人々が参加出来るイベントの企画・開催。
  - 地域活動の担い手やコーディネーターとなる市民の発掘・育成。
- (3) 行政や他企業・団体との連携について
- 若い人が活動に参加できる方法を考える必要がある。
  - イベントなどを通して地域とつながり、多世代が交流できる機会を持ちたい。
  - 団体同士をネットワーク化し、課題やアイデアを共有したい。

西東京市のミライを考える「まちづくりワークショップ」

## (2) 西東京市まちづくり人生カード

<p>0 誕生</p> <p>西東京市の病院で、元気な赤ちゃんが生まれました。この子がこれから西東京市でどんな人生を送るか、考えていきましょう。</p> 	<p>1 小学生 遊び場</p> <p>今日は一番のなかよしのめくみちゃんと遊ぶ約束をしています。さあどこで遊びますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 近所の公園で遊ぶ。</li> <li>2. 家の前の道で遊ぶ。</li> <li>3. 児童館で遊ぶ。</li> <li>4. 家で Switch やスマホゲームで遊ぶ。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>4 24才 ふるさと紹介</p> <p>よそのまちに住む友達に、西東京市を初めて紹介します。どこを案内しますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. いこいの森公園や東伏見公園でのんびりする。</li> <li>2. 下野谷遺跡や田無神社などの歴史文化をめぐる。</li> <li>3. 多摩六都科学館でプラネタリウムとスカイタワー西東京を見る。</li> <li>4. 西東京市民まつりや市民文化祭などのお祭りに行く。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>5 29才 新しい生活</p> <p>パートナーと一緒に西東京市内で新生活を始めました。自分らしく快適に暮らすには何が大切ですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 年齢や性別などに関係なく、いきいきと働ける環境。</li> <li>2. 何か困ったことが起きたときに、気軽に相談できる環境。</li> <li>3. 地域全体で子どもを見守り、育てる環境。</li> <li>4. 広い歩道やバリアフリーの施設など、安全・安心に暮らせる環境。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 
<p>2 中学生 グループ学習</p> <p>中学校の授業の一つとして、グループで調べ学習に取り組むことになりました。何について調べますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ゴミのポイ捨てやリサイクルについて。</li> <li>2. 道路の渋滞をなくす方法について。</li> <li>3. 緑地や農地などの自然の大切さについて。</li> <li>4. お店が減ってきた商店街を盛り上げる方法について。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>3 高校生 進路選択</p> <p>高校を卒業します。これからの進路は、どのような道に進みますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 西東京市やその近くで仕事を見つけない。</li> <li>2. 今の家から通える大学に行きたい。</li> <li>3. 就職や進学をして新しいまちに引っ越したい。</li> <li>4. 海外に留学したい。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>6 34才 新居</p> <p>家賃が低くて、今の家が狭くなってきました。次の家は どうしますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 西東京市で、親・自分たち・子どもの三世代で、一つ屋根の下に住む。</li> <li>2. 西東京市に住むが、親とは別の家に住む。</li> <li>3. 西東京市よりも便利で住みやすいまちに引っ越す。</li> <li>4. 良い物件が見つからないので、しばらく我慢する。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>7 38才 通勤</p> <p>家から職場まで毎日通っています。行き帰りがもっと快適になるにはどうしたら良いですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市内のいろいろなところと駅を結ぶバスを増やす。</li> <li>2. 駅周辺の朝と夕方の混雑を減らす。</li> <li>3. マナーの良い自転車をなくす。</li> <li>4. 街灯の少ない夜道を明るくする。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 
<p>8 42才 防災</p> <p>町内会の防災担当になりました。何に力を入れて取り組めますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防災訓練の回数を増やす。</li> <li>2. 非常食や防災グッズなどの備蓄を増やす。</li> <li>3. 住民どうしが顔見知りになれるイベントを企画する。</li> <li>4. 普段からまちを見まわって、危険な場所を知っておく。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>9 47才 休日の過ごし方</p> <p>家庭や仕事に余裕ができて、休日の自由時間が増えました。どのように過ごしますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市内のおいしい飲食店に行く。</li> <li>2. 西東京市スポーツセンターや図書館などの地域の施設で過ごす。</li> <li>3. まち歩きや西東京しゃきしゃき祭など健康づくりをする。</li> <li>4. 新宿や吉祥寺などのにぎやかで楽しいまちにお出かけする。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>12 65才 退職後の生活</p> <p>仕事をやめました。この先の第二の人生をどのように過ごしますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 孫と楽しく過ごす。</li> <li>2. ボランティア活動などに参加して、西東京市のためになることをする。</li> <li>3. まだまだ働きたいので、次の仕事を探す。</li> <li>4. 新しい趣味や特技を見つける。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>13 85才 パートナーとの別れ</p> <p>長年一緒に過ごしたパートナーに先立たれてしまいました。これからどのように暮らしていきますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. カフェなどに集まって友達とおしゃべりを楽しむ。</li> <li>2. 子どもや孫と同居して、困ったときは助けてもらう。</li> <li>3. 家族や親せきに世話をしてもらおうかを悩むので、高齢者向け施設に入る。</li> <li>4. 新しいパートナーを見つけて一緒に暮らす。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 
<p>10 52才 地域のための活動</p> <p>今後の人生に向けて、地域のために何かしたいと思い始めました。どのような活動を始めますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域のボランティア活動や趣味の集まりに参加する。</li> <li>2. フリーマーケットやお祭りなど、地域のイベントに参加する。</li> <li>3. これまでの経験を活かして、地域のためになる新しい仕事を始める。</li> <li>4. 仕事を一番に考えているので、活動する時間が少ない。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>11 58才 まちづくり</p> <p>思い切って、市長になりました。どのようなまちづくりに取り組みますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 安全な道路の整備や公共施設の建て替えなど、暮らしのための環境づくり。</li> <li>2. 生きる力や学ぶ力を育むような教育の充実。</li> <li>3. 観光PRや長所づくりなど、西東京市のブランドづくり。</li> <li>4. 健康づくりや医療・福祉のさらなる充実。</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> 	<p>14 伝えたい言葉</p> <p>人生の先輩として、西東京市に住む後輩たちにメッセージをお願いします。自由に書いてください。</p> 	